

平和展～命をかけたジャーナリストたち

もりずみ たかし

フォトジャーナリスト・森住卓写真展

イラク戦争～戦禍と核汚染の中で



フォトジャーナリスト・森住卓が捉えた、戦場や核汚染、自然災害の現場の瞬間一瞬は、私たちの胸に突き刺さります。この写真展では、戦争になると誰が殺され、誰が犠牲になるのか、イラクで起こっている事実から、戦争と平和について考えます。

2007.8.6(月)～8.15(水) 9:00～21:00

エセナおおた2階談話コーナー

●お問合せ先:大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
〒143-0016 大田区大森北4-16-4
電話 03-3766-4586 FAX 03-5764-0604

森住卓(もりずみたかし)
1951年生まれ。米軍基地・
環境問題をテーマに取材活
動を開始。ユーゴ・旧ソ連・イラ
クの劣化ウラン弾の被害を取
材し、問題提起を続けている。

同時開催:映画上映会「Little Birds～イラク戦火の家族たち」8月11日(土)午後1時半上映開始

主催:大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」 共催:大田区
この事業は、NPO法人男女共同参画おおたが大田区の補助を受けて実施しています。

平和展～命をかけたジャーナリストたち：映画上映会&トーク

イラク戦争の姿を鮮烈にとらえた衝撃のドキュメンタリー

Little Birds

～イラク戦火の家族たち～

綿井健陽監督作品

2007年8月11日

関係者によるトークもあります

13:30～16:00



街角に作られた小さな墓標には「お父さん泣かないで、私たちは天国の鳥になりました」と記されていた……。米軍によるイラク侵攻が始まった2003年3月、バグダッドにいたビデオジャーナリスト 綿井健陽は、イラクからの中継リポートを日本に送り続けました。102分のドキュメンタリー映画『Little Birds-イラク戦火の家族たち-』は、空爆で3人の子どもを奪われた父親アリ・サクバンと、クラスター爆弾によって右目を負傷した少女ハディールを軸に、バグダッド、アブグレイブ、サマワなどイラク各地を舞台に、戦火の中で懸命に生きる人々の姿を丹念に紡ぎます。

同時開催 森住卓写真展「イラク戦争～戦禍と核汚染の中で」

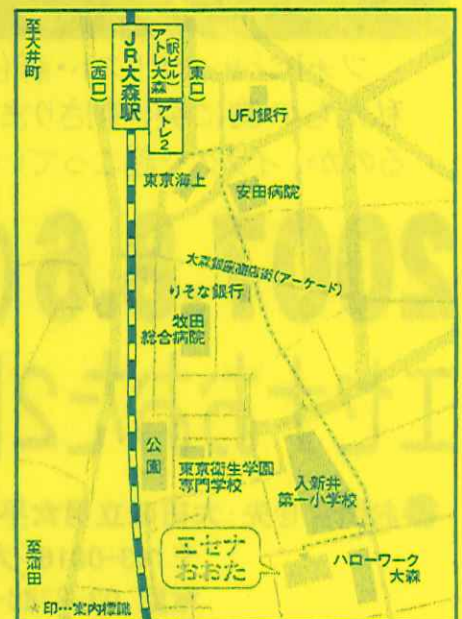
- 会場 〒143-0016 大田区大森北4-16-4
大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
3階多目的ホール（JR大森駅徒歩8分）
- 定員 当日先着100名（当日13時より受付）
- 参加費 無料
- 保育 1歳以上の未就学児。15名までお預かりします。

保育料ひとり750円

8月8日までに FAX か E-mail で
下記へお申し込みください。

- 問合せ 大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
TEL: 03-3766-4586 FAX: 03-5764-0604

E-mail: escena@escenaota.jp HP URL: <http://www.escenaota.jp/>



●JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。

主催：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」 共催：大田区

この事業は、NPO法人男女共同参画おおたが大田区の補助を受けて実施しています。